

紙遊会について・・主宰 辰巳 道子

昭和47年に渡辺キミ子先生が、人形制作の経験を生かし、発展させて、日本古来の風俗を、美しい千代紙を使って表現するはり絵の創作を志しました。

師もなく当初は試行錯誤の連続でしたが、楽しみながら制作している内に工夫が実りほぼ満足できる形になりました。

是非に学びたいという人が増えたので、昭和52年に教室・紙遊会を開設、昭和57年に第1回紙遊会展を開催して以来、平成5年に第6回の開催をもって終了しました。

辰巳道子は、昭和61年から渡辺先生に師事、紙遊会展にも出品を続け、共に研鑽を積み、紙遊会教授の認定も頂きました。

平成4年には希望者もあり、町田市成瀬台の自宅で数人の仲間ではり絵の制作を始めてから、会友も増え、はり絵を通じた交流をしながら今日に至っています。

平成13年に、先生が高齢による視力の衰えにより、はり絵制作と指導が困難になり、是非とも紙遊会の後継者になって貰いたいとの要請があり、正式に、町田で紙遊会を発足させました。

平成13年10月に仲間による、はり絵と木目込み人形展、平成16年4月に第1回紙遊会・町田・はり絵展、平成18年4月に第2回を開催、平成20年11月に第3回、平成23年6月に第4回を開催する運びになりました。

辰巳 道子

〒194-0043 町田市成瀬台3-29-3

TEL/FAX : 042-726-3655



紅葉狩



寿狂言猿若



ほたる